

中学校3年生用

振り返り学習教材

英語



文部科学省

年 組 名 前

中学校3年生のみなさんへ

この教材は、中学校3年生の夏頃までに学習したことを、振り返って勉強できるように作りました。

「文法編」では、概ね中学校3年生の夏頃までに学習する2つの文法に関して復習をします。

「読むこと・書くこと編」では、2年生までに学習したことを使って、英語の文章を読んで答える問題や、英語で書く問題に取り組みます。「解説編」では、間違いやすいところなどを説明しています。

今までの学習を思い出し、まずは自分一人で取り組みましょう。その上で、分からなかった問題や、間違えた問題があった場合は、解説を読んだり、教科書を読み返したりしてみましょう。それでも分からなかった場合には、友達や先生などに質問しましょう。分からない問題があることは恥ずかしいことはありません。分かるようにすることが大切です。周りの人に積極的に質問するなどして、分かるようになるまで粘り強く取り組んでみましょう。

学校の先生方へ

学校の先生におかれましては、上記のような本教材の目的を踏まえつつ、学校・生徒の実情に応じて無理のない方法で効果的な活用に努めていただけますようお願いいたします。

たとえば、「文法編」だけに取り組みせたり「読むこと」の問題だけに取り組みせたりするなど、授業の進度や生徒の実態等を踏まえて取り組ませる箇所を重点化することも考えられます。活用時期についても、年間指導計画や本教材以外で使用している教材の有無などに鑑みて柔軟に取り扱ってください。

また、解答・解説を読んでも理解できなかったという生徒がいた場合、生徒同士で教え合う時間や個別の指導を行う時間を、短い時間であっても設けていただけると、本教材を使った学習の効果をより高めることができます。学習支援員などの外部人材がいらっしゃる場合はそのような方のお力をお借りすることも考えられます。

本教材が、先生方の指導の一助になることを願っています。

目次

○文法編	p 1
解答・解説編	p 18
○「読むこと」「書くこと」編	p 21
解答・解説編	p 35

本教材のうち「読むこと」「書くこと」編は、平成31年度全国学力・学習状況調査問題及び平成30年度英語予備調査問題を元に文部科学省において編集したものです。

文法編

問題を解きましょう。

(1) 次の日本語を、()内の語を使って英語で書きましょう。ただし、必要な語が1語抜けています。その語は自分で補って書きましょう。文の初めは大文字にすることを忘れないようにしましょう。

- ① 奈良県は、毎年、多くの生徒に訪れられています。
(visited, by many students, Nara, every year)

- ② このテレビは、日本で作られました。
(in Japan, was, this TV)

- ③ XYZショップでは、カバンは売られていません。
(sold, at XYZ shop, are, bags)

- ④ 英語は、多くの人に使われています。
(used, is, a lot of people, English)

- ⑤ 英語は、多くの国で使われています。
(used, many countries, is, English)

(2) 次の場合、英語でどのように表現すればよいでしょうか。

- ① 法隆寺を見た外国人観光客が、「いつ建てられたのですか。」と質問されたので、それに答えたい時、何と云えばよいですか。Horyu-ji で始めましょう。(法隆寺：Horyu-ji 飛鳥時代：Asuka era)
-

- ② あなたと留学生の友達が、昔の映画（50年前に作られた映画）を見ています。その映画がいつ作られたか知らない留学生の友達に、50年前に作られたということを教えたい時、何と云えばよいですか。This movie で始めましょう。
-

- ③ あなたと留学生の友達が湯のみでお茶を飲んでいます。「素敵なグラスですね。」と言った留学生の友達に、これは湯のみと言われていることを教えたい時、何と云えばよいですか。This で始めましょう。
-

- ④ あなたは今ふろしきをもっています。そのふろしきを見たALTが、これは何ですか？と尋ねました。あなたはALTにふろしきについて説明しました。するとALTが「ふろしきは、今でも日本で使われているのですか。」と尋ねました。「ふろしきは、今でも日本で使われているのですか。」は英語で何と云えばよいですか。Is で始めましょう。
-

※問題を解いてみて分からなかった人は、次のページの「復習コーナー」を読んで、学んだことを思い出しましょう。

復習コーナー

<場面1>

あなたの学校に海外から外国人のお客さんがいらっしゃいました。そのお客さんが「どの教室もとてもきれいですね」と言われたので、あなたは「すべての教室が毎日掃除されているのですよ。」と答えました。このことを英語で言うと？

All classrooms are cleaned every day.

<場面2>

あなたと留学生の友達の二人は、とてもきれいな風景が映っている写真を見えています。その写真は北海道で撮られた写真です。留学生の友達に「この写真はどこで撮られたんだろう。」と聞かれたので「この写真は、北海道で撮られたんだよ。」と答えました。このことを英語で言うと？

This picture was taken in Hokkaido.

<場面3>

みんなに人気者のAくんがいます。留学生の友達があなたに「Aくんは人気があるね。」と言ったので、「彼はみんなに好かれているんだ。」と答えました。このことを英語で言うと？

He is liked by everyone.

<場面4>

あなたは夏目漱石が書いた本を持っています。留学生の友達に、「この本はとても有名なんだ。」と言ったところ、その友達が「誰によって書かれた本なの？」と聞かれたので「この本は、夏目漱石によって書かれたんだよ。」と答えました。このことを英語で言うと？

This book was written by Natsume Soseki.

All classrooms are cleaned every day.

This picture was taken in Hokkaido.

He is liked by everyone.

This book was written by Natsume Soseki.



What's the rule?

上の4つの文の単語の並べ方に共通していることは？

↓↓このような順番で単語が並んでいるね↓↓

(誰は／何は) + be 動詞 + 動詞の過去分詞 ～.

↓↓これらのことも確認しておこう↓↓

- ・意味は、「掃除されている (are cleaned)」や「撮られた (was taken)」など、「～されている」「～された」でしたね。
- ・「～されている」や「～された」という意味の文を、「受け身の文」と言いましたね。
- ・受け身の文はどのようなときに使うのでしたか？例えば He is liked by everyone. は、「彼はみんなに好かれている人気者だよ」ということ（彼のこと）を表現したいときに使うのでしたね。
また、This picture was taken in Hokkaido. は、この写真を撮影した人が誰かを表現していません。理由は、撮影者が誰かが分からないから、または、伝えたいことは撮影者が誰かなのではないから（北海道で撮影されたということが伝えたいから）です。このように、受け身の文は、「誰が」（主語）が分からないときや、「誰が」を伝える必要がないときにもよく使われます。
- ・誰によって「～された」「～されている」かを言うときは、by everyone や by Natsume Soseki など、by ～ と言うのでしたね。
- ・「動詞の過去分詞」は、教科書巻末の「不規則動詞活用表」や「不規則動詞変化表」などで確認しておこう。

問題を解きましょう。

(1) 次の日本語を、()内の語を使って英語で書きましょう。ただし、必要な語が1語抜けています。その語は自分で補って書きましょう。文の初めは大文字にすることを忘れないようにしましょう。

- ① 私はこの町に5年以上住んでいます。

(I've, more than, this town, 5 years, in, for)

- ② ユキとタクヤは10年間、ずっと仲の良い友達だ。

(been, good friends, for 10 years, Yuki and Takuya)

- ③ この前の月曜日からずっと好天が続いている。

(has, nice, weather, been, it, last Monday)

- ④ 私は先週からずっと彼女を見かけていない。

(since, I, last week, haven't, her)

- ⑤ あなたのお姉さんは子供の頃からピアノを習っているのですか。

(your sister, the piano, learned, since, she was a child)

(2) 次の場合、英語でどのように表現すればよいでしょうか。

- ① 留学生の友人に対し、子供のころからの同級生であるケンを紹介したいと思っています。「長い間彼を知っているんだ。」と伝えたい時、何と伝えればよいですか。
-

- ② 留学生の友人に自分の野球帽を見せながら、「この野球帽を4年間使っているんだ、だから新しいのが欲しいんだ。」と伝えたい時、何と伝えればよいですか。
-

, so I want a new one.

- ③ あなたと留学生の友人が町を歩いていると、ある車が駐車場に駐車されていました。その車を見て「うちの父は、初めてこの車を見た時からずっと欲しがっているんだよね。」と伝えたい時、何と伝えればよいですか。
-

- ④ 先月あなたの学校に来たALTはとても日本語が上手でした。あなたは長く日本に住んでいるのかなと思い、そのことをALTに聞こうとしています。「どのくらい(の期間)日本に住んでいるのですか。」と聞きたい時、何と伝えればよいですか。
-

※問題を解いてみて分からなかった人は、次のページの「復習コーナー」を読んで、学んだことを思い出しましょう。

復習コーナー

<場面1>

あなたの学校に外国人のお客さんがいらっしゃいました。そのお客さんはとても日本語が上手なので、なぜそんなに上手なのかを聞きました。するとその方は「日本に約10年間住んでいますから。」と答えました。「私は、日本に約10年間住んでいます。」を英語で言うと？

I have lived in Japan for ten years.

<場面2>

あなたとケンタロウさんは幼なじみで仲良しです。とても仲が良いあなたとケンタロウさんを見て、学校の先生が「二人は仲がいいね。」と言いました。あなたは、「はい。小学校4年生のときに友達になって、それからずっと5年間友達です。」と言いました。「ケンタロウと私は5年前からずっと友達です。」を英語で言うと？

Kentaro and I have been friends since five years ago.

<場面3>

来週の土曜日はお兄さんの誕生日です。誕生日プレゼントは何がいいか家族で相談しています。するとお姉さんが「新しいバスケットシューズにしたら？」と言いました。あなたは「どうして？」と聞くと、お姉さんは、「お兄ちゃんは去年から新しいバスケットシューズがほしいと言っていたから。」と答えました。「兄は去年から新しいバスケットシューズをほしがっている。」を英語で言うと？

My brother has wanted new basketball shoes since last year.

I have lived in Japan for ten years.

Kentaro and I have been friends since five years ago.

My brother has wanted new basketball shoes since last year.



What's the rule?

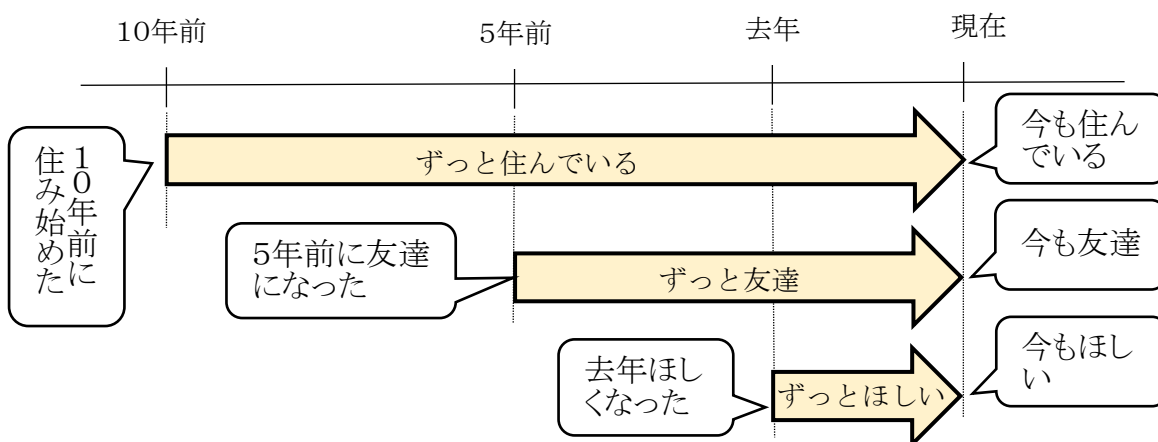
上の3つの文の単語の並べ方に共通していることは？

↓↓このような順番で単語が並んでいるね↓↓

(誰は/何は) + have/has + 動詞の過去分詞 ~.

↓↓これらのことも確認しておこう↓↓

- ・意味は、「ずっと住んでいる (have lived)」や「ずっと友達 (have been friends)」など、「(ずっと) ~している」でしたね。
- ・「(ずっと) ~している」という意味の文を、「現在完了形の文 (継続)」と言いましたね。
- ・現在完了形の文 (継続) には、for (~間) や since (~から) などがよく使われます。
- ・現在完了形の文 (継続) の意味を捉えるためには、以下のイメージをもつとよいですよ。



※現在完了形の文は、過去のできごとが現在の状況につながっていることを表します！

問題を解きましょう

(1) 次の日本語を、()内の語を使って英語で書きましょう。ただし、必要な語が1語抜けています。その語は自分で補って書きましょう。文の初めは大文字にすることを忘れないようにしましょう。

- ① もうそれはとっくにしちゃったよ。
(I, it, already, done)

- ② 私はちょうど駅に着いたところだ。
(just, at, I've, the station)

- ③ もう宿題は終わったのですか。
(you, have, homework, your)

- ④ ジョンはもう手を洗いましたか。
(has, John, his hands, washed)

- ⑤ メアリーはまだ朝食を食べていない。
(yet, Mary, breakfast, hasn't)

(2) 次の場合、英語でどのように表現すればよいでしょうか。

- ① あなたと留学生の友人が堤防を歩いていると、あなたは足元につくしが顔を出しているのを見つけました。「春が来たね。」と伝えたい時、何と云えばよいですか。
-

- ② あなたの友達が、共通の友人のマイクが宿題を終えているかどうか知りたがっています。少し前に、公園で遊んでいるマイクを見かけたあなたは、「とっくに終わったと思うよ。」と伝えたい時、何と云えばよいですか。

I think

- ③ あなたは、長い間考えても分からなかった問題が、ある時理解できて、「(やっとそれが) わかったぞ！」と伝えたい時、何と云えばよいですか。
-

- ④ あなたの家にホームステイしているトムは、毎週土曜日夕方5時に欠かさず見ているテレビ番組があります。今日は土曜日で、トムは遊びに出かけていました。5時10分ころ帰ってきたトムは急いで家に入ってきて、「〇〇 (←テレビ番組名) はもう始まった？」と聞きました。その番組はまだ始まっていなかったため、あなたは「まだだよ。」と答えました。「そのテレビ番組はまだ始まっていない。」と伝えたい時、何と云えばよいですか。
-

※問題を解いてみて分からなかった人は、以下の「復習コーナー」を読んで、学んだことを思い出しましょう。

復習コーナー

<場面1>

今日は、ホームステイをしているジェーンとあなたの二人で留守番をしています。2階の自分の部屋で勉強していたあなたは、1階に降りて、「今日の夕食どうしよう？」とジェーンに聞きました。すると彼女は「もう作ったよ。」と言いました。「私は夕食をもう作りました。」を英語で言うと？

I have already cooked dinner.

<場面2>

今は、夏休み中です。ホームステイをしているメアリーと近所を歩いていて、ユウコさんの家の前を通りかかりました。すると、ユウコさんの家の車が停めてあり、家の電気がついていました。ユウコさんは家族旅行に行っていると聞いていたので、「ユウコさんがいるみたい。」と言うと、メアリーが「旅行から帰ってきたみたいだね。」と言いました。「ユウコは旅行から帰ってきました。」を英語で言うと？

Yuko has come home from a trip.

<場面3>

中学生のあなたは部屋で数学の宿題をしています。分からない問題があったので、ホームステイをしている高校生のジョージに教えてほしいと思っています。ジョージも自分の部屋で宿題をしていましたが部屋から出てきて、「宿題、教えてあげようか？」と言ってくれました。「ジョージは、宿題終わったの？」と聞くと、「ちょうど今終わったよ。」と言いました。「私は宿題をちょうど今終えました。」を英語で言うと？

I have just done my homework.

- ・ 上の文はどれも「have / has + 動詞の過去分詞」なので、現在完了形の文。
- ・ 意味は、「夕食をつくった (have cooked)」や「帰ってきた (have come home)」など、「～した (ところです)」でしたね。
- ・ 「～した (ところです)」という意味の文を、「現在完了形の文 (完了)」と言いましたね。
- ・ 現在完了形の文 (完了) には、already (もうすでに)、just (たった今)、yet (もう、まだ) などがよく使われます。

現在完了形の文	過去形の文
Yuko has come home from a trip.	Yuko came home from a trip.



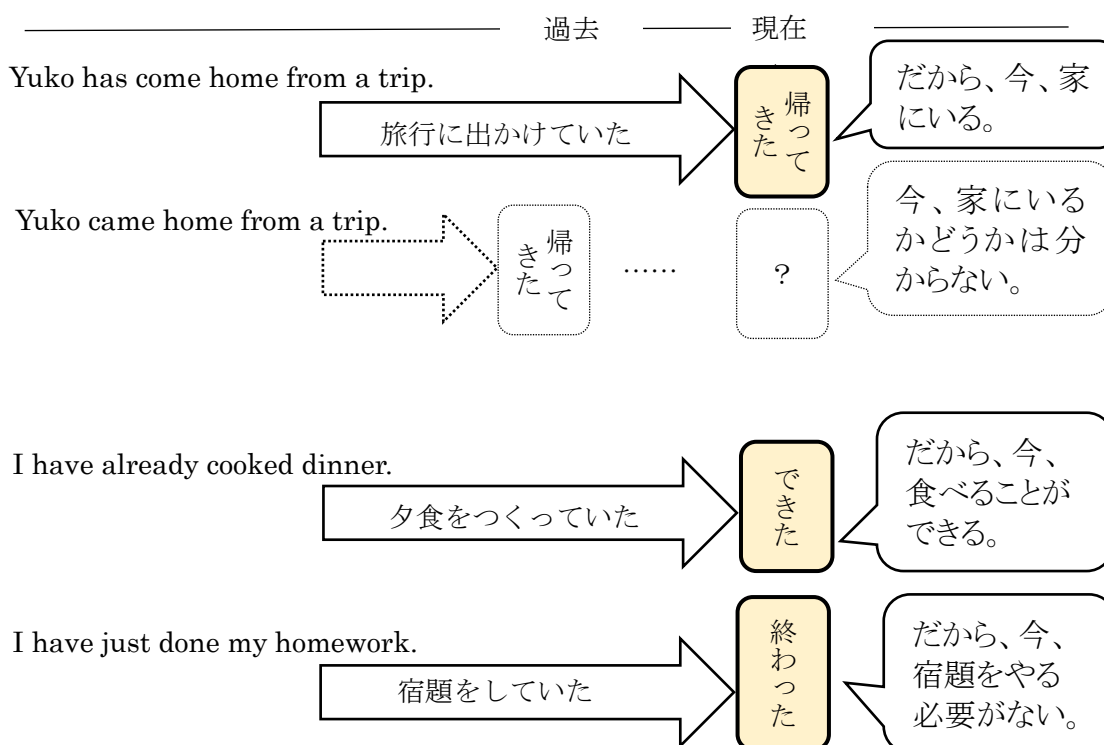
What's the difference?

左の英文と右の英文の意味の違いは？

左も右も、日本語にすると「優子は旅行から帰ってきた。」です。

しかし、左（現在完了形の文）は、優子は旅行から帰ってきた、だから今家にいるということまで分かります。なぜなら、**現在完了形の文は、過去のこととだけではなく現在のことも表現している**からです。一方、右（過去形の文）では、優子は旅行から帰ってきたことは分かりますが、今家にいるかどうかは分かりません。旅行からは帰ってきたけどそのあと食事に出かけたかもしれないし、友達の家遊びに行ったかもしれません。過去形の文は過去のことしか表現していないので、今のことは分かりません。

※現在完了形の文（完了）は、日本語の訳だけから考えると過去形との違いが分かりにくくなります。上の内容を踏まえ、以下のイメージをもって理解しましょう。ポイントは、**現在完了形の文は、過去のできごとが現在の状況につながっていることを表す**ということです。



問題を解きましょう

(1) 次の日本語を、()内の語を使って英語で書きましょう。ただし、必要な語が1語抜けています。その語は自分で補って書きましょう。文の初めは大文字にすることを忘れないようにしましょう。

- ① 私は、家族と一緒に北海道に行ったことがある。

(I've, Hokkaido, to, with, my family)

- ② 私は、アップルパイを2回作ったことがある。

(I, an apple pie, have, twice)

- ③ エイミーは、これまでに長野県を訪れたことがありますか。

(visited, Amy, ever, Nagano)

- ④ 私は、以前カレーを作ったことがある。

(I, curry and rice, cooked, before)

- ⑤ あなたは、ハリーポッターを読んだことがありますか。

(you, have, *Harry Potter* books, ever)

(2) 次の場合、英語でどのように表現すればよいでしょうか。

- ① あなたと留学生の友達が日本の食べ物について話しています。あなたは家族と一緒にすき焼き屋 (a sukiyaki restaurant) に1回行ったことがあります。そのことを伝えたい時、何と言えばよいですか。

with my family.

- ② あなたと留学生の友達が話しています。友人は、吹奏楽部でドラム (the drums) を担当していますが、あなたは演奏したことがないので演奏してみたいと思っています。「ドラムを演奏したことがない」と伝えたい時、何と言えばよいですか。

- ③ あなたの班は、英語版の学校新聞にALTのプロフィールを載せることになりました。情報を集めるためにALTにインタビューをしたところ、ALTは、外国を旅行することが趣味であることが分かりました。これまでに何か国訪れたことがあるかを聞きたい時、何と言えばよいですか。

- ④ ある日の雨上がり、とてもきれいな虹が出ていることにあなたは気づきました。留学生の友達に教えたところ、虹を見たその友達は「すごくきれい！これが虹なのね。」と言いました。その友達は虹を見たことがないようです。「私は虹を見たことが一度もありません。」と言いたい時、何と言えばよいですか。

※問題を解いてみて分からなかった人は、以下の「復習コーナー」を読んで、学んだことを思い出しましょう。

復習コーナー

<場面1>

今日は、あなたの学校に外国人のお客さんであるジョーンズさんが訪問されています。給食の時間になり、ジョーンズさんがあなたの班と一緒に食べることになりました。給食に出された納豆を見たジョーンズさんが嬉しそうな顔をしています。外国の人は納豆を食べたことがないと思っていたあなたは不思議に思い、「納豆が好きなのですか」と聞きました。するとジョーンズさんは「大好きです。一度食べたことがあり、とてもおいしかったです。」と答えました。「私は納豆を一度食べたことがあります。」を英語で言うと？

I have eaten natto once.

<場面2>

友達のハルナはとてもニコニコしています。「何かいいことあった？」と聞くと、「今度の3連休に北海道に行くの！行ったことがないからとても楽しみ。」と答えました。「ハルナは北海道に一度も行ったことはありません。」を英語で言うと？

Haruna has never been to Hokkaido.

<場面3>

アメリカから留学生が来ました。グランドキャニオンに行ってみたいと思っているあなたは、「グランドキャニオンを訪れたことがある？」と質問しました。「あなたはグランドキャニオンを訪れたことがありますか？」を英語で言うと？

Have you ever visited the Grand Canyon?

I have eaten natto once.

Haruna has never been to Hokkaido.

Have you ever visited the Grand Canyon?

- ・上の文はどれも「have / has + 動詞の過去分詞」なので、現在完了形の文。
- ・意味は、「食べたことがある (have eaten)」や「行ったことがある (have been)」など、「～したことがある」でしたね。
- ・「～したことがある」という意味の文を、「現在完了形の文 (経験)」と言いましたね。
- ・現在完了形の文 (経験) には、once (一度)、twice (2回)、～ times (～回)、never (一度も～ない)、ever (今までに) などがよく使われます。また、現在完了形の文 (経験) では、「～へ行ったことがある」は、go の過去分詞 (gone) ではなく、be 動詞の過去分詞 (been) が使われます。
- ・現在完了形の文 (経験) も、過去のできごとが現在の状況につながっていることを表現しています。たとえば、I have been to Okinawa three times. (沖縄に3回行ったことがある) は、沖縄に3回行ったという過去のことと、沖縄に行ったという経験が今の自分にあるという現在のことの両方を表現していると考えるとよいでしょう。



Review!

現在完了形の文について学んだことを整理しよう!

種類	形	特徴	意味	よく使われる語
継続			(ずっと) ~している	since, for
完了	have/has + 動詞の過去 分詞	過去のことと現 在のことの両方 を表現している	～した (ところ)	just, already, yet
経験			～したことがある	once, twice, ～ times, never, ever

解答・解説編

① 「～されている」「～された」の表現の仕方

(1)

- ① Nara is visited by many students every year.
Every year Nara is visited by many students. も可
- ② This TV was made in Japan.
- ③ Bags are not sold at XYZ shop.
- ④ English is used by many people.
- ⑤ English is used in many countries.

(2)

- ① Horyu-ji was built in Asuka era.
- ② This movie was made fifty years ago.
- ③ This is called *yunomi*.
- ④ Is *furoshiki* still used in Japan?

② 「～(ずっと)している」の表現の仕方

(1)

- ① I've lived in this town for more than five years.
- ② Yuki and Takuya have been good friends for ten years.
- ③ It has been nice weather since last Monday.
- ④ I haven't seen / met her since last week.
- ⑤ Has your sister learned the piano since she was a child?

(2)

- ① I've / I have known him for a long time. ※for many years も可
- ② I've / I have used this (baseball) cap for five years (, so I want a new one.)
- ③ My father has wanted this car since he saw it for the first time.
- ④ How long have you lived / been in Japan?

③ 「～した（ところです）」の表現の仕方

(1)

- ① I have already done it.
- ② I've just arrived at the station.
- ③ Have you finished/done your homework?
- ④ Has John washed his hands yet?
- ⑤ Mary hasn't eaten breakfast yet.

(2)

- ① Spring has come.
- ② (I think) Mike has already finished/done his homework.
- ③ I've / I have got it!
- ④ The TV program has not / hasn't started yet.

④ 「～（した）ことがある」「～（した）ことがありますか。」の表現の仕方

(1)

- ① I've been to Hokkaido with my family.
- ② I have made an apple pie twice.
- ③ Has Amy ever visited Nagano?
- ④ I have cooked curry and rice before.
- ⑤ Have you ever read *Harry Potter* books?

(2)

- ① I have / I've been to a *sukiyaki* restaurant once (with my family.)
- ② I have never played the drums.
- ③ How many (foreign) countries have you ever visited (before)?
- ④ I have / I've never seen a rainbow / rainbows.

読むこと 書くこと 編

「文法編」は、主に中学校3年生の4月～7月に学習する内容を取り上げ、それらを使って解く問題でした。

「読むこと・書くこと編」は、今まで学習した内容（中学校1、2年生の学習内容）を使って解く問題です。2年生までに学習したことを活用して解いてみましょう！

1**読むこと**

1 次の(1)、(2)の英文を読んで、()内に入る最も適切な語(句)を、それぞれ下の1～4までの中から1つ選びましょう。

(1)

People go to () when they want to borrow books.
You can read books or study there.

1 hospitals 2 libraries 3 book stores 4 restaurants

(2)

Things are getting smaller and easier to use. () are one example. Some students use an electronic one when they don't know a word.

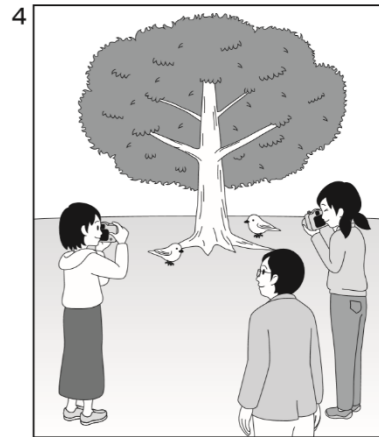
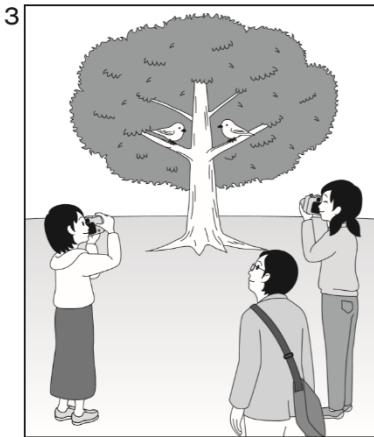
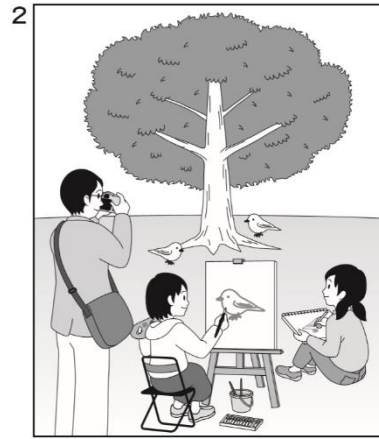
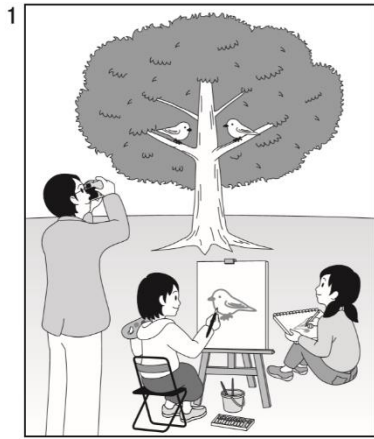
(注) electronic: 電子の

1 Guitars 2 Dictionaries 3 Cars 4 Boxes

2 次の(1)、(2)の英文を読んで、その内容を最も適切に表している絵を、それぞれ下の1~4までの中から1つ選びましょう。

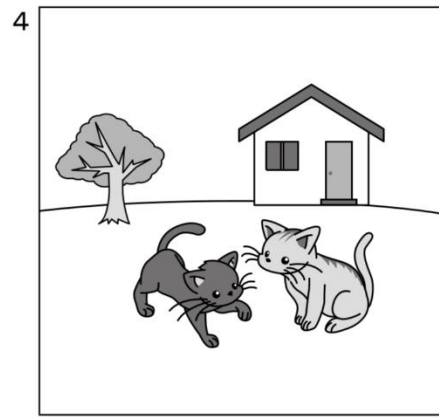
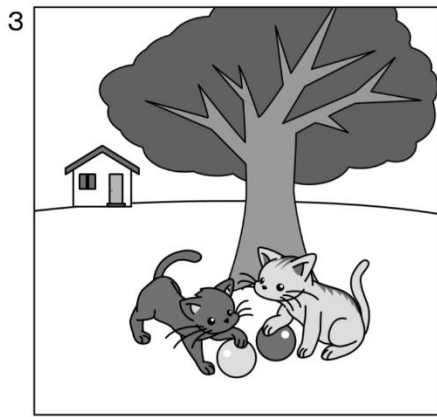
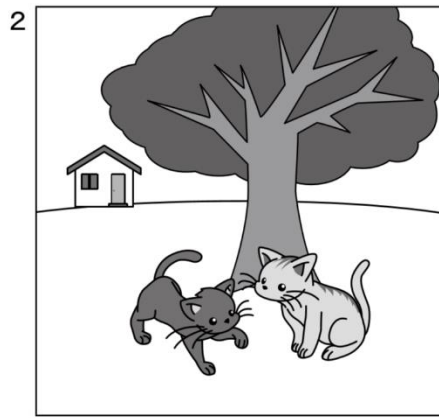
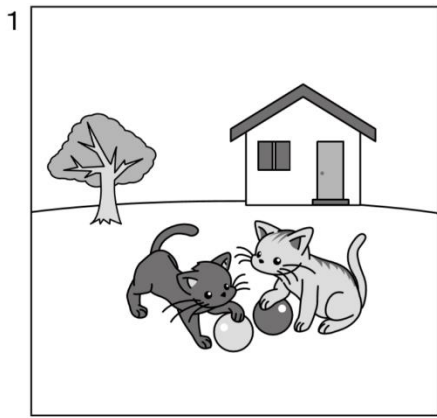
(1)

I went to a park yesterday. I saw two beautiful birds in the tree. There were three people around the tree. Two girls were taking pictures. A man with a bag was just watching the birds.



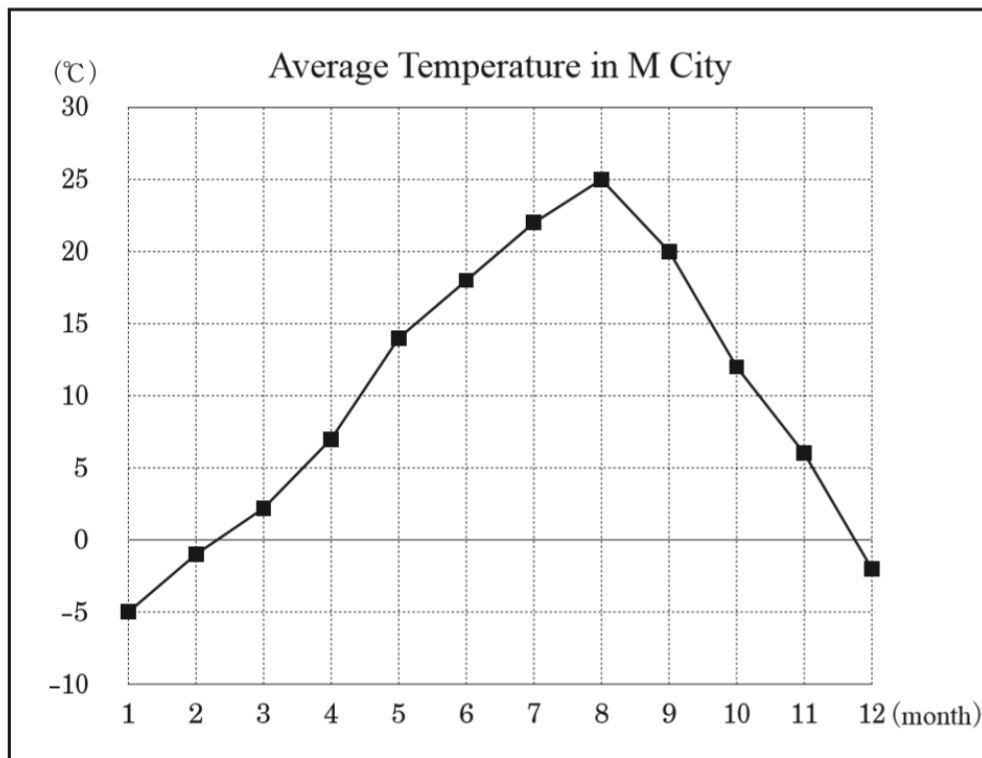
(2)

Last Sunday, I went to a park near my house. I saw two cats under a tree. They were playing with balls.



3 次の(1)、(2)の問いに答えましょう。

(1) 次のグラフは、M市の月ごとの平均気温 (average temperature) を表しています。このグラフから読み取れることを正しく表している英文を、下の1～4までの中から1つ選びましょう。



- 1 It is colder than 0°C in February and hotter than 20°C in June.
- 2 October is not warmer than April.
- 3 It is hotter than 25°C for three months.
- 4 It is the hottest in August and the coldest in January.

(2) 次の表はある学級の時間割です。時間割の内容と合っている英文を、次のページの1～5までの中から全て選びましょう。

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
1	math	English	science	social studies	math
2	Japanese	math	music	P.E.	English
3	English	science	math	fine arts	social studies
4	science	P.E.	technology and home economics	moral education	science
lunch time					
5	P.E.	Japanese	social studies	English	integrated study
6	social studies	classroom activities	/	Japanese	integrated study

- 1 The students have five classes on Monday and Wednesday. They have six classes on the other days.
- 2 On Friday, the students study math and science, but they don't study Japanese.
- 3 The students have four English classes in a week. They have four P.E. classes, too.
- 4 The students have a music class on Wednesday morning.
- 5 The students don't study fine arts on Thursday. They study it on Tuesday.

4 次の(1)、(2)の問いに答えましょう。

- (1) 英語の授業で、身近なものを調べて発表することになりました。次の英文は、ある生徒が、チョコレート(chocolate)について調べた発表原稿です。これを読んで、発表の始めに話の流れを示すスライドとして最も適切なものを、次のページの1～4までの中から1つ選びましょう。

Hello, everyone. Do you like chocolate? I think many people do. Now, I'm going to tell you about its history.

People in ancient Mexico started to use cacao to make chocolate. It was different from chocolate today. People drank chocolate. They thought it was good for their health. It was a kind of medicine and very expensive.

How did chocolate first come to Japan? During the Edo period, people from Europe brought chocolate to Nagasaki. During the Meiji period, some people learned about making chocolate and wanted to make it in Japan. They tried very hard and finally they could. But it was still expensive.

Some confectionary companies began to make chocolate during the Taisho period. After World War II, chocolate became sweeter and cheaper, so it's popular now. Today you can see many kinds of chocolate in the supermarket. Which is your favorite?

(注) ancient Mexico: 古代メキシコ cacao: カカオ

drank: ～を飲んだ (drink の過去形) health: 健康 period: 時代

Europe: ヨーロッパ confectionary companies: 菓子製造会社

1

The Chocolate Story

- (1) Where did the history of chocolate begin?
- (2) How did Japanese people learn about chocolate?
- (3) Why is chocolate popular today?

2

The Chocolate Story

- (1) Who was the first Japanese person to have chocolate?
- (2) Who made chocolate first in Japan?
- (3) Why is chocolate popular today?

3

The Chocolate Story

- (1) Where did the history of chocolate begin?
- (2) Why do many people like chocolate?
- (3) Who was the first Japanese person to have chocolate?

4

The Chocolate Story

- (1) Who made chocolate first in Japan?
- (2) How did Japanese people learn about chocolate?
- (3) Why do many people like chocolate?

2**書くこと**

1 ①～④の（ ）内に入れるのに最も適切な語を、それぞれ1から4までの中から1つ選びましょう。

① Let's play tennis tomorrow () it's sunny.

1 and 2 if 3 but 4 or

② I saw a friend of mine at the station, () I had no time to talk to him.

1 if 2 or 3 but 4 because

③ My brother was watching TV () I came home.

1 if 2 when 3 that 4 or

④ I can't drink this tea () it's too hot.

1 so 2 whether 3 because 4 before

2 次の①～④について、例を参考にしながら、必要があれば（ ）内の語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりなどして、それぞれ会話が成り立つように英語を完成させましょう。

(例) <放課後に図書館で>

A: Can you help me now?

B: Sorry. I (do) my homework now.

[答え] am doing

① <朝の通学路で>

A: I watched a baseball game yesterday. It was so exciting.

B: Oh! (like) baseball?

A: Of course. I love playing and watching baseball.

答え : _____

② <休み明けに教室で>

A: Was your vacation good?

B: Yes. My family and I went to Australia.

(stay) there for two weeks.

A: Wow! Wonderful.

答え : _____

③ <休み時間に校庭で>

A: You play soccer well. (practice) every day?

B: Yes, I do. Playing soccer is a lot of fun.

答え : _____

④ <週明けに教室で>

A: Did you have a good weekend?

B: No. (busy) . I had a lot of things to do last weekend.

A: Oh, really?

答え : _____

3 次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

(1) 次の表の①～③は、ある女性に関する現在の情報を示しています。これらの情報を用いて彼女について説明する英文をそれぞれ書きましょう。

①	出身	Australia
②	住んでいる都市	Rome
③	ペット (pet) の有 (○) 無 (×)	×



解答欄

①	
②	
③	

(2) 次の表はの①～③は、ある男性に関する現在の情報を示しています。これらの情報を用いて男性について説明する英文をそれぞれ書きましょう。

①	職業	teacher
②	好きなスポーツ	tennis
③	車の有 (○) 無 (×)	×



解答欄

①	
②	
③	

4 次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

(1) 初めて日本を訪れる外国人観光客向けに、パンフレットを作るようになりました。あなたは、A Gift from Japan! (日本らしいお土産) の記事を担当します。そこで、あなたがすすめたいものを1つ決めて、理由とともに 30 語以上の英語で記事を書きましょう。

※短縮形 (I'm や don't など) は1語と数え、符号 (, や ? など) は語数に含めません。

(例) No, I'm not. 【3語】

解答欄

_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____ 30
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____
_____	_____	_____	_____	_____ 50

解答・解説編

1 読むこと

1 (1)

【解答】 2

【解説】

■日本語訳

人々は、本を借りたいとき図書館へ行きます。そこでは本を読んだり勉強したりすることができます。

■ポイント

次の①、②の文を見てください。

① I became happy when I heard the news.

私は、その知らせを聞いた時、幸せな気持ちになりました。

② When is your birthday?

あなたの誕生日はいつですか。

when の意味は、①と②の両方ありましたね。今回の問題の when は、①の「~のとき」です。

次に、「~のとき」の意味の when が使われている文の関係を確認します。

I became happy when I heard the news.

A ~のとき B

「BのときA」という関係になっていましたね。この関係を問題文に当てはめると次のようになります。

People go to () when they want to borrow books.

A ~のとき B

したがって、この文の意味は、

「本を借りたいとき、() へ行く。」

となるため、() に入る語は library になります。

★★★★★★ 文の意味を理解する時に大切なこと！ ★★★★★★★

大切なことは、**英文は、前から順に意味を捉えながら読む**ということです。

問題文 (People go to the library when they want to read books.) を例に、前から順に意味を捉える方法を (英文の読み方) を以下に書きますので、英文の意味を捉えるのが苦手な人は参考にしてください。

People から前から順番に意味を捉えていくと…

People	go	to
人々は	行きます	～へ

ここまでの意味は「人々は 行きます ~へ」ですね。だから、toの次を読む時は、「人々はどこに行くのかな？」と思いながら読むことを意識しましょう。toの次の語を見てみると…

People	go	to	library
人々は	行きます	~へ	図書館

と書かれていますから、「図書館へ行く」ことが分かります。

次の単語を見ると、**when**と書かれています。この**when**は「~のとき」ですから、whenの次を読む時は、「どんなときかな？」と思いながら続きを読みます。すると…

They	want to
彼ら / 彼女らは	~がしたい

「彼ら/彼女らは ~がしたい」と書かれています。だから、want toの次を読むときは、「彼ら/彼女らは、何がしたいのかな？」と思いながら読みます。すると…

They	want to	Read
彼ら / 彼女らは	~がしたい	~を読む

と書かれていますから、「本が読みたい」と分かります。

このように、**英文は、前から順に意味を捉えながら読む**ようにしましょう。

★★

1 (2)

【解答】 2

【解説】

問題文のおおよその意味は次のとおりです。

物は、より小さく、より使いやすくなっています。()は、一つの例です。何人かの生徒は、言葉の意味が分からないとき、電子製のもの(電子のそれ)を使います。
--

2 (1)

【解答】 3

【解説】

問題文のおおよその意味は次のとおりです。

私は昨日公園へ行きました。木にいる2羽の美しい鳥を見ました。その木の周りには3人いました。2人の女の子は写真を撮っていました。カバンを持った2人の男の人はその鳥を見ていました。
--

birds in the tree (木の中の(にいる)鳥)、people around the tree (木の周りの人々)、man with a bag (カバンをもった男性) などが分かるかどうかのポイントです。

2 (2)

【解答】 3

【解説】

問題文のおおよその意味は次のとおりです。

先週の日曜日、家の近くの公園へ行きました。木の下にいる二匹の猫を見ました。それら(その二匹の猫)はボールで遊んでいました。

cats under a tree (木の下^の猫) や、with balls (ボールで) などが分かるかどうかのポイントです。

3 (1)

【解答】 4

【解説】

問題文のおおよその意味は次のとおりです。

- 1 2月は0℃より寒く(低く)、6月は20℃より暑い(高い)。
- 2 10月は4月より暖かくない。
- 3 3か月間、25℃より暑い(高い)。
- 4 8月が最も暑く、1月が最も寒い。

colder than 0℃ や hotter than 20℃ は比較級です。それぞれ、「0℃より寒い」「20℃より暑い」という意味です。

the hottest や the coldest は最上級です。それぞれ、「最も暑い」「最も寒い」という意味です。

3 (2)

【解答】 2、4

【解説】

問題文のおおよその意味は次のとおりです。

- 1 生徒は、月曜日と水曜日は5時間授業があります。
- 2 生徒は、金曜日、数学と理科は勉強しますが、国語は勉強しません。
- 3 生徒は、1週間に4時間の英語の授業があります。体育の授業も4時間あります。
- 4 生徒は、水曜日の午前中音楽の授業があります。
- 5 生徒は、木曜日、美術の勉強をしません。火曜日にそれ（美術）の勉強をします。

4 (1)

【解答】 1

【解説】

問題文のおおよその意味は次のとおりです。

みなさんこんにちは。みなさんはチョコレートが好きですか。多くの人が好きだと思います。その（チョコレート）歴史について皆さんに話します。

古代メキシコの人々は、チョコレートを作るためにカカオを使い始めました。それ（古代メキシコの人々が作り始めたチョコレート）は、今日のチョコレートとは異なっていました。人々は、チョコレートを飲んでいました。彼ら/彼女らは、チョコレートは健康によいと考えていました。それは薬の一種で、とても高価でした。

どのようにしてチョコレートは最初に日本に来たのでしょうか。江戸時代、ヨーロッパの人々がチョコレートを長崎に持ち込みました。明治時代、何人かの人々がチョコレートについて学び、日本で作りたと思いました。彼ら/彼女らは大変一生懸命に努力し、ついに作ることができました。しかしそれ（当時のチョコレート）はなお高価なものでした。

いくつかの菓子製造会社は大正時代にチョコレートを作り始めました。第二次世界大戦後、チョコレートはより甘く、安くなったので、今人気のお菓子になっています。今日、スーパーマーケットで多くの種類のチョコレートを見ることができます。どれがあなたのお気に入りですか。

- ・ この問題は、話のあらすじを理解できているかを問う問題です。このような問題を解くために必要なことの一つは、「おおよそどのようなことが書かれているかが分かればよい」という気持ちで読むことです。したがっ

て、分からない語があっても気にしすぎはいけません。前後の文から意味を推察しましょう。

- 1行目 I think many people do.の do は like の代わりに使われています。
- 3行目 People in ancient Mexico started to use cacao to make chocolate.のように1文が長い文は、主語がどれかを捉えることが大切です。この文の主語は、People in ancient Mexico (古代メキシコの人々) です。
- 4行目 different from ~ : ~と異なる
- 8行目 during ~ : ~の間中、~の間ずっと
- 13行目 sweeter は sweet の比較級で「より甘い」、cheaper は cheap の比較で「より安い」です。

1 The chocolate Story
(1) チョコレートの歴史はどこで始まった。
(2) どのようにして日本人はチョコレートについて学んだか。
(3) なぜチョコレートは今人気があるか。

2 The chocolate Story
(1) チョコレートを最初に食べた日本人は誰か。
(2) 日本では誰が最初にチョコレートを作ったか。
(3) なぜチョコレートは今人気があるか。

3 The chocolate Story
(1) チョコレートの歴史はどこで始まった。
(2) なぜ多く的人是チョコレートが好きか。
(3) チョコレートを最初に食べた日本人は誰か。

4 The chocolate Story
(1) 日本では誰が最初にチョコレートを作ったか。
(2) どのようにして日本人はチョコレートについて学んだか。
(3) なぜ多く的人是チョコレートが好きか。

4 (2)

【解答】 4

【解説】

問題文のおおよその意味は次のとおりです。

<p>私たちの町にはたくさんの100円ショップ(百均)があります。私たちは今、たくさんの種類のものを108円で買うことができます。最も売れているものの一つは、文房具です。キッチン用品や掃除用品を買う人もたく</p>

さんいます。私たちは、食べ物やおもちゃ、洋服でさえも手に入れることができます。

最初の百均のお店が開店するずっと以前に、百均のようなお店がいくつかありました。1930年代、日本には「10 銭のお店」がありました。これらのお店の中のものは全て 10 銭でした。それらはとても人気でした。第二次世界大戦中、それら（10 銭のお店）の数は減少しました。1960年代、100 円コーナーを設けたり 100 円イベントを行ったりしたスーパーやデパートがいくつかありました。1985年に、愛知県で初めての百均が開店しました。1990年代には、日本中にたくさんの百均が開店しました。今では、約 8000 店あります。

多くの国々では、百均のようなお店があります。例えば、アメリカでは 1 ドルショップがあります。私は、これらのお店の中で薬を販売しているところがあることに驚きました。日本では百均で薬を買うことはできません。イギリスでは、1 ポンドショップがあります。イギリスでは日曜大工が人気なので、1 ポンドショップでは日曜大工の商品がたくさん売られています。他の多くの国々でも、百均のようなお店があります。

- この問題も話のあらすじを理解できているかを問う問題です。このような問題を解くために必要なことは 4（1）に書きましたので読みましょう。
- 1 行目 We can buy many kinds of things for 108 yen now. many kinds of ~ : たくさんの種類の～。また、現在は 108 円ではなく、110 円です。
- 2 行目 One of ~ : ~ の一つ。本文 One of the biggest sellers のように one of の後は複数形になります。
- 5 行目 long before : ずっと前に
- 7 行目 Their number（それらの数）は、「10 銭のお店」を指します。
- 1 3 行目 I was surprised that ~ : that 以下には英文がきます。

1	100-yen Shops
(1)	お店の数
(2)	歴史
(3)	人気商品

2	100-yen Shops
(1)	人気商品
(2)	世界の百均
(3)	お店の数

3	100-yen Shops
(1)	お店の数
(2)	世界の百均
(3)	歴史

4	100-yen Shops
(1)	人気商品
(2)	歴史
(3)	世界の百均

5 (1)

【解答】 1

【解説】

問題文のおおよその意味は次のとおりです。

スミス先生：一郎、この記事を読んでみませんか。興味深いですよ。
一郎：ありがとう。でも、すべて英語で書かれていますね。ぼくには難しいです。

スミス先生：この新聞は生徒向けですよ。読んでみて！

一郎：分かりました。

[一郎はその記事を読む]

チンパンジーは最も賢い動物の一つです。多くのことができます。どのくらい賢いのでしょうか。日本のある大学のチームが（チンパンジーはどのくらい賢いかという問いに対する）答えを見付けました。いくつかの点で4歳の子供と同じくらい賢いかもしれないチンパンジーがいます。

じゃんけんを理解できる動物はほとんどいません。じゃんけんでは、グー、チョキ、パーの中で最も強いものはありません。これら三つの関係（どれがどれに勝つかという関係）について学ぶことは大変難しいです。

その（大学の）チームは、七匹のチンパンジーにじゃんけんを教えることに試みました。彼ら/彼女らはチンパンジーに二つの異なるじゃんけんの手（グー、チョキ、パー）を見せました。チンパンジーは、強い方の手を差したとき食べ物がもらえました。ついに、5匹のチンパンジーがじゃんけんを学びました。

そのチームは、何人かの人間の子供にもじゃんけんを教えました。子供は、おおよそ4歳でじゃんけんを学ぶことができることを発見しました。この実験を通して、「チンパンジーはどのくらい賢いか」という問いに対する答えを得ました。

[数分後]

スミス先生：この記事の最も重要なことは何ですか。

一郎：（ ）

スミス先生：その通りです。それが主要な（重要な）点です。

- 1 何匹かのチンパンジーは、4歳の子供と同じくらい賢いかもありません。
- 2 ほとんどの動物はじゃんけんを理解できません。

3 そのチームは、チンパンジーに二つの異なるじゃんけんの手を見せました。

4 そのチームは、子どもはおおよそ4歳のときにじゃんけんを学ぶことができることを発見しました。

- この問題は、話の最も大切なこと（新聞記事を書いた人が最も伝えたいこと）は何かを問う問題です。選択肢の1～4はどれも新聞記事に書かれていることですが、その中で、最も大切なことは何かを判断し選ぶことができましたか？この記事の最も大切なことは、**How smart are chimpanzees?**という問いに対する答えです。
- 話の最も大切なことを読み取るために知っておくとよいことがいくつかあります。例えば、この文章のように、文章中に問いがある場合はその答えが最も大切なことになることが多いです。その他、文章の最初や最後に最も大切なことが書かれていることも多いです（この文章もそうです）。また、この文章は科学的な話題に関する文章ですので、実験によって新しく分かったことは何かということを意識して読むと、話の最も大切なことが何かを理解しやすくなるかもしれませんね。

5 (2)

【解答】 2

【解説】

問題文1～4のおおよその意味は次のとおりです。

- 1
 - たくさんの国の人たちと英語で楽しく話すことができます。
 - その人たちの国について学ぶことができます。(例えば) アメリカ、オーストラリア、カナダ、中国、インドなど。
- 2
 - 日本の伝統的な事柄について英語で伝える機会があります。話す内容を考えておいてください。
- 3
 - 様々な国の食べ物を食べる予定です。もちろん日本食もあります。
- 4
 - もしこのプログラムに何か質問がありましたら、**midori@××××.××**にメールをするか、**0120-□□□-□□□**にお電話ください。または、市役所にある事務局までお越しください。

- この問題は、読み手（ホームページを見ている参加者）にとって必要な情報を理解できているかを問う問題です。読み手が知りたいことは「参加者が事前に準備すべきこと」です。したがって、答は「2」になります。このような問題では、自分が必要な情報（本問題であれば事前に準備すべきこと）は何かを理解した上で英語を読みましょう。

- 1 の情報 You can enjoy speaking English...では、enjoy ~ing (～することを楽しむ) が使われています。
2 文目のコロン (:) は、具体例をいくつかあげるために使われています。
- 2 の情報 1 文目 You will have a chance to tell them about ...の to は、to 不定詞の形容詞的用法で、直前の chance を説明しています。2 文目の Please think of something to talk about. についても同様で、something を説明しています。
- 3 の情報 We are going to have some food...の are going to は、未来を表す表現 (be going to+動詞の原形) で、予定されていることを表しています。

6

(1)

【解答例】・ We should not buy too much food.

- If I can't eat everything, I can share it with others.
- I will eat all my school lunch.
- We should give food to poor countries to help hungry people.

【解説】

問題文の意味は次のとおりです。

世界中には飢餓で苦しんでいる人々がたくさんいます。世界食糧計画では、83か国約9千万人に食べ物を供給しています。日本もこの事業の一員になっています。しかしながら、日本では毎年6百万トンを超える食料が無駄にされています。それは、一人の人が毎日2個のおにぎりを無駄にしているということです。私たちは、家庭だけではなく、レストランやコンビニエンスストア、スーパーマーケットや学校、それ以外の場所でも無駄にしています。本当に「もったいない！」ことです。私たちは今、食料を無駄にすることをやめなければなりません。私たちは、この問題に対して何ができるでしょうか。

- この問題は、読んだことを基にして書く問題です。このような問題に解答するために必要なことは、話の内容や書き手の意見などを主体的に捉えることです。この問題においては、食料を無駄にすることをやめるために自分にできることは何だろうかと考え、その自分の考え (具体的な解決策) を英語で書くことが大切です。

(読むこと)

- ・ 8行目 **What can we do about this problem?**の **this problem** とは「食料を無駄にしていること」です。
- ・ この英文の中では、**waste** (～を無駄にする) という単語が4回出てきます(そのうち1回は **wasting**)。このことから、この資料の書き手の食糧問題に対する高い危機意識を感じることができます。

(書くこと)

- ・ 適切な助動詞(**can, should, will**)等を用いて、自分ができることやすべきことなどを書きます。助動詞に続く動詞は原形になることに注意して書きましょう。
- ・ 英文を書いたら、誤りがないかももう一度確認しましょう。

6

(2)

- 【解答例】
- ・ **I think so, too. I usually use video because it's clearer than before.**
 - ・ **I agree with you. I think that video is better because I can change a video to some pictures.**
 - ・ **I have a different idea. I like pictures better. We can send pictures faster than video.**
 - ・ **I disagree with you. I think that taking pictures is better because it's easy to keep them in an album.**

【解説】

問題文の意味は次のとおりです。

近頃、写真と動画を撮ることはより簡単になってきています。
あなたは、思い出を振り返るのに写真と動画のどちらをより使いますか。私はたいてい動画を使います。私は、音声があるので動画のほうが写真よりよいと思います。
あなたはどう思いますか。

- ・ この問題も、(1) 同様、読んだことを基にして書く問題です。誰に対して、何の目的で書くのかを踏まえて自分の考えを整理し、意見を書くことが大切です。その際、英文中の意見(英字新聞に投稿されたある中学生の意見)に対する自分自身の考えとその理由を書く、という条件を満たすように書きましょう。

(読むこと)

- ・ 2行目 Which do you often use to remember good times, pictures or video?は、比較の表現の疑問文 (Which do you~, A or B? : A と B のどちらがより~ですか) です。

(書くこと)

- ・ 相手の考えや意見に賛成、反対する表現 (I agree with you. I don't think so.) などを用いて、自分の立場を明らかにした上でその理由や自分の考え、意見などを続けるとよりわかりやすくなります。
- ・ 英文を書いたら、誤りがないかももう一度確認しましょう。

2 書くこと

1

この問題 (①~④) は、文と文をつなぐ役割の語 (接続詞) を理解しているかどうかを問う問題です。

中学生のみなさんには、事実や自分の考えや気持ちなどを、まとまりのある文章で書く力 (書くこと2) 4のような問題にも対応できる力を身に付けてほしいと思っています。そのような文章を書くためには、文と文のつながりを意識して文章を書くことがとても大切です。そこで、この問題で、前の部分と後ろの部分をつなぐ役割の語 (接続詞) を正しく使うことができるかどうかを確かめましょう。

接続詞には、and ~ (そして~)、but ~ (しかし~)、when ~ (~のとき)、if ~ (もし~なら)、because ~ (なぜなら~だから) などがあります。このような問題を解くためには、接続詞の前の部分と後ろの部分の関係に注目する必要があります。①~④を解きながら接続詞の復習をしましょう。

①

【解答】 2

【解説】

Let's play tennis tomorrow () it's sunny.

明日テニスをしましょう

晴れです

↓

「もし晴れたら明日テニスをしましょう。」とすれば、接続詞の前の部分と後ろの部分の意味がつながります。

②

【解答】 3

【解説】

I saw a friend of mine at the station () I had no time to talk to him.
駅で友達に会いました 彼に話しかける時間があり
ませんでした

↓

「駅で友達に会いました。でも、話しかける時間はありませんでした。」とすれば、接続詞の前の部分と後ろの部分の意味がつながります。

③

【解答】 2

【解説】

My brother was watching TV () I came home.
弟はテレビを見ていました 私は家に帰
りました

↓

「私が家に帰ったとき、弟はテレビを見ていました。」とすれば、接続詞の前の部分と後ろの部分の意味がつながります。

④

【解答】 3

【解説】

I can't drink this tea () it's too hot.
私はこのお茶を それは熱
飲みません すぎます

↓

「熱すぎるので、私はこのお茶を飲みません。」とすれば、接続詞の前の部分と後ろの部分の意味がつながります。

2

①

【解答】 Do you like

【解説】

A : 昨日野球の試合を見ました。とてもわくわくしました。

B : ()

A : もちろんです。私は、野球をするのも見るのも大好きです。

<ポイント①>

このような会話の流れを捉え、Bが何と言っているかを理解することです。この場合、Bは、**like** と **baseball** を含んだことを言っていて、それを聞いたAが **Of course** と答えているわけですから、Bが、「野球が好きなのですか。」と言えば、二人の会話は自然なやり取りになります。

<ポイント②>

「野球が好きなのですか。」を英語で正しく書くことができます。like を使った疑問文にすればよいので、Bは、**(Do you like) baseball?** と言えばよいことになります。

直前のAが **I watched ~. It was ~.** と言っています。watched も was も過去形ですので、それにつられて **(Did you like) baseball?** としないようにしましょう。もしBが、**Did you like baseball?** と聞いたとすると、その次のAの「私は、野球をするのも見るのも大好きです。」につながりませんよね。

2

②

【解答】 We stayed

【解説】

A : 休暇はよかったですか (よい休暇を過ごしましたか)。

B : はい。家族と私はオーストラリアへ行きました

()

A : わあ。素晴らしいですね。

<ポイント①>

このような会話の流れを捉え、Bが何と言っているかを理解することです。この場合、Bは、**stay** と **there for two weeks** (そこに2週間) を含んだことを言っていて、それを聞いたAが **Wow! Wonderful.** と答えているわけですから、Bが、「私たちはそこに2週間滞在しました。」とあれば、二人の会話は自然なやり取りになります。

<ポイント②>

「私たちはそこに2週間滞在しました。」を英語で正しく書くことができます。**stay** を使った文にすればよいので、Bは、**(We stayed) there for two weeks.** とあればよいことになります。I から始めても間違いではないですが、最も適切なのは、**My family and I** のことを言うべきですから、**We** で始めることです。

2

③

【解答】 Do you practice it

【解説】

A：あなたはサッカーが上手ですね。()

B：はい。サッカーをすることはとても楽しいです。

<ポイント①>

このような会話の流れを捉え、Bが何と言っているかを理解することです。この場合、Aは、**practice** と **everyday** を含んだことを言っていて、それを聞いたBが **Yes, I do.** と答えているわけですから、Aが、「あなたは毎日サッカーを練習しているのですか」と言えば、二人の会話は自然なやり取りになります。

<ポイント②>

「あなたは毎日サッカーを練習しているのですか。」を英語で正しく書くことができることです。**practice** を使った文にすればよいので、Aは、**(Do you practice it) every day?** と言えばよいことになります。**(Do you practice baseball) every day?** とすず、**baseball** は **it** に替えることに気を付けましょう。一度出てきた語を次また使う場合は代名詞を使います。たとえば、

Taro likes sports. Taro plays baseball. Taro can play baseball.

とはせず、

Taro likes sports. He plays baseball. He can play it well.

にするとということです。

2

④

【解答】 I was busy

【解説】

A：よい週末を過ごしましたか。

B：いいえ。()。週末はしなくてはいけないことがたくさんありました。

A：そうなの。

<ポイント①>

このような会話の流れを捉えBが何と言っているかを理解することです。この場合、Bは、**busy** を含んだことを言っていて、それに続いて **I had a lot of thing to do last weekend.**と言っているわけですから、Aが、「私は忙しかった。」と言えば、二人の会話は自然なやり取りになります。

<ポイント②>

「私は忙しかった。」を英語で正しく書くことができます。busyを使った文にすればよいので、Bは、(I was busy).と言えよよいこととなります。会話の流れから「忙しかった」というべきですから、過去形の文にしましょう。

3

②1の解説で、中学生のみなさんには、事実や自分の考えや気持ちなどを、まとまりのある文章で書く力（書くこと②4のような問題にも対応できる力）を身に付けてほしいと書きました。まとまりのある文章を書こうと思うと、全ての文をI like ~. やI want ~. などとIで始める文にするのではなく、I以外の人や物（He, She, It など）から始まる文を書くことが必要になる場合もあるでしょう。そこで、この問題（3番）では、He や She から始まる文もしっかりと書けるかどうかを確かめてみましょう。

また、この問題に限りませんが、「文を正しく書く」とは、「単語をルールにしたがって正しく並べる」ということです。では、単語はどのようなルールで並んでいるのでしょうか。そのことを理解するためには、「① 読むこと1

(1)」の「★文の意味を理解する時に大切なこと！」を再度読みましょう。ここには、英文の読み方が書かれていますが、この内容を理解すると、単語の並べ方を理解することにもなりますよ。

(1)

①

【解答】 She is from Australia.

【解説】

出身を言うときは、from ~. です。

②

【解答】 She lives in Rome.

【解説】

She is lives in Rome. や She is live in Rome. などと、is と live を一緒に使わないように気を付けましょう。

逆に、動詞がない文は、基本的にはありえません (Hi, John. などのような場合 (動詞がない場合) もあります)。ですから、She from Australia. などと動詞がない文を書かないよう気を付けましょう。また、「～に住んでいる」と言いたいときは in ~ですから、She lives Rome. としないようにしましょう。

③

【解答】 She doesn't have any pets. / She has no pets. / She doesn't have a pet.

【解説】

She don't have any pets. や She have not pets. としないよう気を付けましょう。主語が He, She, It のときの否定文は1年生の時に学習しましたね。忘れていた人は1年生の時の学習を復習しましょう。

(2)

①

【解答】 He is a teacher.

②

【解答】 He likes tennis. / His favorite sport is tennis.

【解説】

(1) ②の解説にも書きましたが、He is like tennis. など、is と like を一緒に使わないように気を付けましょう。

また、問題に

好きなスポーツ	Tennis
---------	--------

と書かれていることから、「好きなスポーツ」を He likes sport. などとして、He likes sport is tennis. などとしないようにしましょう。単語の並べ方にはルールがあります。「1 読むこと 1 (1)」の「★文の意味を理解する時に大切なこと！」を再度読んで、そのルールを理解しましょう。ここを読んでも単語の並べ方のルールがよく分からなかった人は、学校の先生に質問してみましょう。

③

【解答】 He doesn't have any cars. / He has no cars. / He doesn't have a car.

【解説】

He don't have any cars. や He have not cars. としないよう気を付けましょう。主語が He, She, it のときの否定文は1年生の時に学習しました。忘れていた人は1年生の時の学習を復習しましょう。また、He is not have a car. と書いた人は、is と have の二つがそのままの形で一つの文にあるのはおかしいということを思い出しましょう。

4

【解答例】

<例1>

Furoshiki is a good gift from Japan. It is used when you carry something. I think it is a Japanese traditional bag. It's so cool. It has many kinds of patterns and colors. I hope you like it! (38 語)

<例2>

Do you know *sensu*? It makes you cool if you use it. It's not big, so you can carry one in your bag. It's easy to use outside. If you use one in your country, people around you will say to you, "Wow! It's good!"

(45 語)

【解説】

採点する際の条件は次の3点です。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 すすめたい日本らしいお土産を一つ決める2 そのお土産をすすめたい理由を書く3 30語以上の英語で書く |
|--|

以下に、条件1と条件2について説明します。

条件1について

読んでいる人は、あなたがすすめたいお土産は〇〇だと分かるような英文を書いていますか。また、

- ・2つ以上ではなく1つにしぼっているか
- ・おすすめしたいお土産は日本らしいものか

についても確認しましょう。

上で紹介した【解答例】の文章のうち、条件1を満たしている英文は以下です。

(例)

<例1>

Furoshiki is a good gift from Japan.
I think it is a Japanese traditional bag.

<例2>

Do you know *sensu*?

条件2について

そのお土産はどのようなものか（説明）、どのような点がよいのですすめたいのか（すすめたい理由）について書いていますか。

また、「すすめたい理由」を書くときは、相手意識をもつことがとても大切です。自分が気に入っているということだけを書いても、相手が気に入ってくれるかどうかは分かりませんよね（例えば、納豆をすすめたいと思ったとき、**Natto is good because I like natto.**）。相手にも気に入ってほしいという気持ちや、相手にも「それを買いたい」と思ってほしいという気持ち、つまり、相手を思う気持ちが込められた文章になるよう意識して書きましょう。

上で紹介した【解答例】の文章のうち、条件2を満たしている英文は以下です。

（例）

<例1>

It is used when you carry something. …ふろしきの説明

It has many kinds of patterns and colors. I hope you like it.

…相手を思う気持ち。

<例2>

It makes you cool if you use it. …せんすの説明

It's not big, so you can carry one in your bag. It's easy to use outside. If you use one in your country, people around you will say to you, "Wow! It's good!" …相手を思う気持ち

※読み手は、日本に来たことがない外国人です。そのため、日本について知らないことが多いかもしれません。そのようなことも考えて、ふろしきやせんすの説明をしているということにも注目してください。

この問題では、30語以上の英語で、まとまりのある文章を書くことがポイントです。そこで、「まとまりのある文章」とは何かを説明します。このことを理解することは、今後、いろいろなテーマやトピックで自分の考えなどを書くときにも大切になります。

「まとまりのある文章」とは、「文と文のつながりがあり、文章全体として一貫性がある文章」のことです。

★「文と文のつながりがある」とは…

たとえば、「私は犬が好きです。私は寿司が好きです。」は、これだけ読むと、文と文のつながりがあるとは言えないでしょう。「私が好きなものに

ついてお伝えします。動物で好きなのは犬です。食べ物で好きなものは寿司です。」などとすれば多少つながりが出てきます。

★「文章全体として一貫性がある」とは…

たとえば、「私が好きなものについてお伝えします。」と書き始めたのに、文章の途中で、中学校生活で頑張りたいことについて書くなどは、「文章全体として一貫性がある」とは言えないでしょう。「私が好きなものについてお伝えします。」と書き始めたのであれば、好きなものは何か、なぜそれが好きなのかなどについて書くことが大切です。話題があっちにいったりこっちにいったりしないということです。文と文のつながりを大切にすれば、文章全体としての一貫性も出てきます。

4

(2)

【解答例】

<例1>

I think A is better. It shows a teacher and students in a classroom, so it looks like a school. I don't think B is good because it looks like a library. (32 語)

<例2>

I think B is better. It shows that students are walking to a building. People will understand it is a school. When people see A, they may think it is a *juku*. (32 語)

【解説】

ポイントは、4 (1) と同じ次の3点です。

- (ア) 条件を踏まえた文章を書くこと
- (イ) 読み手と目的を意識した内容の文章を書くこと
- (ウ) まとまりのある文章を書くこと

< (ア) について >

条件は以下の3点です。

- ・どちらかの案を選ぶこと
- ・選んだ案についての自分の考えと理由を、選ばなかった案にも触れながら書く
- ・25語以上の英語で書く

< (イ) について >

- ・読み手を意識すること。

→読み手は、海外のある町に住んでいる外国人（その町でタウン・ガイドの作成に携わっている人）。読み手は外国人であることを踏まえ、「日本人であればBの建物は学校だと多くの人が思うかもしれないが、外国人はBの建物を見ても学校とは思わないかもしれない」と考えるなど、読み手を意識して書くことが大切です。

- ・目的を意識すること。

→「このピクトグラムは学校を表している」と多くの外国人旅行客が思える分かりやすい案はA案とB案のどちらかを書く。

< (ウ) について >

- 4 (1) と同じですので、そちらを読んでください。

中学校 3 年生用振り返り学習教材＜外国語（英語）＞

発行 文部科学省 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 2 号

協力 東京書籍株式会社、開隆堂出版株式会社、株式会社三省堂、教育出版株式会社、光村図書出版株式会社、株式会社新興出版社啓林館

著作権 本教材は、学校での子供たちの学びを支援することを目的として作成したものです。当該目的を踏まえた利用をお願いします。